

奈良市から 子育てに関するニーズ調査へのご協力をお願い



【3～小学校就学前のお子さんの保護者方への調査】

日頃より本市の子ども・子育て支援行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、本市では、平成27年3月に「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」を策定し、本市の子ども・子育て支援施策を推進してまいりました。本計画は5年ごとに策定することになっており、現在次の5年間（平成32年度から平成36年度）を対象とした第2期の計画策定に向けて準備を進めているところです。

この度、第2期の計画を策定するにあたり、市民の皆さんの教育・保育サービス等の利用状況や今後の利用希望を把握するための調査を実施させていただくこととなりました。

このアンケートは、市内にお住いのお子さんの中から対象となる方を4月1日時点の年齢で無作為に抽出し、そのお子さんの保護者の方あてに送付させていただきました。

ご回答いただいた内容は、統計データとして処理されます。また、無記名でご回答いただくため、お答えいただいた方の個人情報が漏れたり、ご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しい中恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

平成30年12月

奈良市

ご記入にあたってのお願い

- ・ アンケートは封筒のあて名のお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- ・ 回答は当てはまる番号を○で囲んでいただく質問と、数字などをご記入いただく質問とがあります。
- ・ 回答部分が選択肢の場合、お選びいただく数が質問によって異なりますので、注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ・ 質問は順番どおりに回答していただきますが、途中、回答の内容により次に進んでいただく質問が異なる場合がありますので、質問の注意書きに従ってお進みください。
- ・ アンケートに記載されている事業やサービスの名称・内容が分からない場合はP3に記載している説明書きをご参照ください。
- ・ 封筒、アンケートともにお名前は記入しないでください。
- ・ ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて12月17日（月）までに郵便ポストに入れてください。なお、切手を貼っていただく必要はありません。



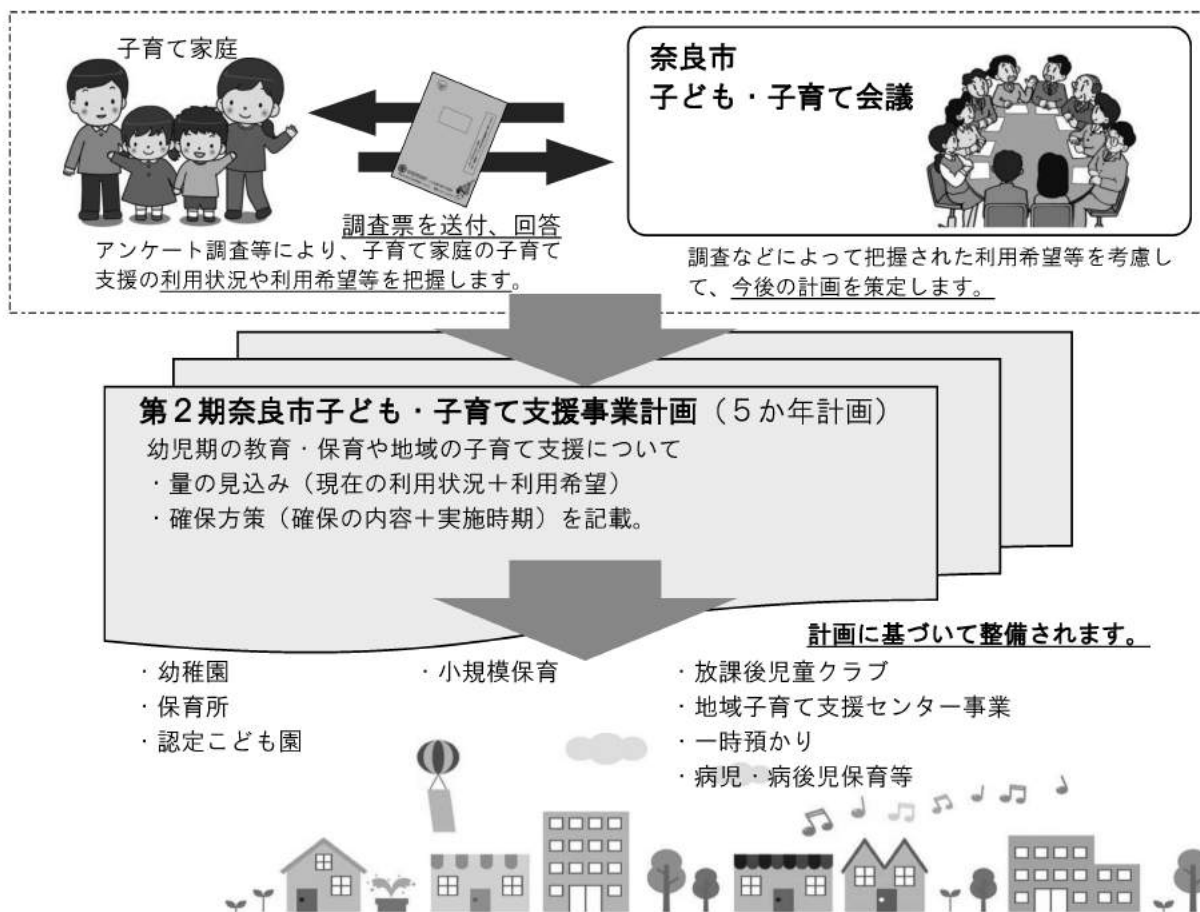
<アンケートに関するお問い合わせ先>

奈良市 子ども未来部 子ども政策課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

電話：0742-34-4792 FAX：0742-34-4798

みなさんの回答が奈良市の子育て支援に活かされます。



～「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」への反映～

平成 25 年 9 月に実施したアンケート調査の結果により、市民の皆さんの保育所や幼稚園等の教育・保育施設、また地域の子育て支援施策等の利用希望を把握し、これをもとに平成 27 年 3 月に市の子ども・子育て支援事業計画である「奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン」を策定し、計画を推進してまいりました。また昨年度は計画の中間年にあたり、その見直しのために再度アンケート調査を実施しました。この調査の結果から、必要な施策を検討しエンゼルサポート事業を開始する等、市の子育て支援施策を充実しています。

アンケート結果や計画の内容は市のホームページからご覧になれます。



奈良市子どもにやさしい
まちづくりプラン

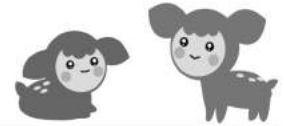
(用語の定義)

この調査における用語の定義は以下のとおりです。

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して幼児教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援



奈良市が取り組む子育て支援事業の一例



定期的に利用できる事業

認定こども園

就学前の子どもを持つ保護者の教育・保育ニーズに対応し、教育・保育を一体的に行います。

(市立：16園、私立：11園)

認可保育所

保護者が昼間、仕事や病気などで家庭で保育ができない児童を保護者に代わって預かり、保育を行います。定員があります。

(市立：10園、私立：20園)

幼稚園

幼児を教育し、健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的としています。

(国立：2園、市立：20園、私立：14園)

幼稚園の預かり保育

通常の教育時間の終了後に、就労や介護のほか、リフレッシュのために、希望する保護者を対象に、引き続き幼稚園で児童を預かります。

(市立：10園、私立：13園)

認可外保育施設

保育所や幼稚園の認可を受けていませんが、児童の保育を行います。入園の手続きや保育料、保育時間等は各施設によって異なり、利用に当たっても直接その施設に申し込むことになります。奈良市に届出されている施設は、10施設あります。

ファミリー・サポート・センター

「子育ての援助を受けたい人」と「子育ての援助をしたい人」が会員として登録し、会員相互間で子育て等の援助を行う事業です。センターでは、会員相互の連絡調整を行っています。

保育所や幼稚園の開園時間の前後に子どもを預けたり、送迎のような定期的な利用だけではなく、保護者の事情による一時的な利用も可能です。

地域の子育て支援や一時的に利用できる事業

地域子育て支援センター

乳幼児とその保護者が気軽に、かつ自由に交流できる場の提供、子育てに関する相談や情報の提供、子育て支援に関する講習の開催、公共施設等に出向いての子育て支援活動などを行っています。利用料無料、申込不要です。(市内7か所)

つどいの広場

乳幼児とその保護者が気軽に、かつ自由に交流できる場の提供、子育てに関する相談や情報の提供、子育て支援に関する講習の開催などを行っています。利用料無料、申込不要です。(市内6か所)

福祉センターの子育て広場

乳幼児とその保護者が気軽に集い、交流を図る場及び育児相談等を行う場の提供を、市内各地域の福祉センターで実施しています。また、高齢者との異世代間交流ができる場でもあります。利用料無料、申込不要です。(市内4か所)

児童館の子育て広場

公立児童館において、乳児から就学前の児童とその保護者を対象とした子育て親子の交流、子育てについての相談、情報提供、その他の援助を行う子育て広場を実施しています。利用料無料、申込不要です。(市内4か所)

子育てスポット

月に1～2回、3時間程度、幼稚園や公民館等の一室で、子育て親子が集って遊べる広場を実施しています。利用料無料、申込不要です。(市内28か所)

一時預かり(保育所)

保護者の事情により、一時的に家庭での保育ができない場合に、保育所等で一時的に子どもを預かり、保育を行います。

(保育所等：17園)

病児・病後児保育

子どもが病気もしくは病気の回復期で、保護者の仕事の都合で家庭での保育が困難な場合に、専用施設で預かり、保育を行います。

(病児保育：2か所、病後児保育：2か所)

奈良市の子育ておうえんサイト「子育て@なら」では、上記の取組のほかにも、奈良市での子育てに役立つ情報を掲載しています。

URL <http://www.naracity-kosodate.jp/>



3歳～小学校入学前のお子さんを持つ保護者の皆さんに向けたアンケート

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの中学校区はどこですか。(1つに○)

中学校区がわからない場合は、お住まいの町名を回答欄の最後にある()内にご記入ください。

1. 春日	2. 三笠	3. 若草	4. 伏見	5. 富雄
6. 都南	7. 田原	8. 興東館柳生	9. 登美ヶ丘	10. 平城西
11. 二名	12. 京西	13. 富雄南	14. 平城	15. 飛鳥
16. 登美ヶ丘北	17. 都跡	18. 平城東	19. 月ヶ瀬	20. 都祁
21. 富雄第三	※中学校区がわからない場合…()		(町)	丁目)

あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 ご家族の状況についてお答えください。

(1)あて名のお子さんを含めて、おさんは何人いらっしゃいますか。 ()人

(2)あて名のお子さんの生年月月をお答えください。 平成()年()月

(3)お子さんが2人以上の場合、一番下のお子さんの生年月月をお答えください。 平成()年()月

(4)あて名のお子さんと同居されている親族等(きょうだい以外)を①の欄にお答えください。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。但し単身赴任等で別居されている場合は②の欄に○をつけてください。

	1. 父親	2. 母親	3. 祖父	4. 祖母	5. その他の親族
①同居					
②単身赴任等で別居					

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんから見た関係でお答えください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問4 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他()
----------	---------	---------	----------	-----------

問5 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問5-1 問5で「1」～「4」とお答えの方にうかがいます。祖父母等の親族や知人にあて名のお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 安心して子どもをみてもらえる
2. みてもらう人の身体的負担が大きく心配である
3. みてもらう人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問6 あて名のお子さんの保護者の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。

①～③の項目ごとに当てはまる番号1つに○をつけてください。※母子家庭・父子家庭の場合は、いずれかにお答えください。

※保護者が父母でない場合は、主にお子さんをみていらっしゃる方についてお答えください。

項目	父親	母親	
①就労の有無	1. 就労している(育休等含む) 2. 以前は就労していたが、現在は就労していない 3. 就労したことがない	1. 就労している(育休等含む) 2. 以前は就労していたが、現在は就労していない 3. 就労したことがない	
①で「1. 就労している(育休等含む)」とお答えの方は②以降もお答えください。「2」、「3」とお答えの方は⑥へ。			
就労している場合	②就労形態 「1」「2」の場合は育休中かどうかもお答えください。	1. フルタイム(育休中・育休中でない) 2. パート・アルバイト (育休中・育休中でない) 3. 自営業 4. その他()	1. フルタイム(育休中・育休中でない) 2. パート・アルバイト (育休中・育休中でない) 3. 自営業 4. その他()
	③1週間の就労日数と1日当たりの残業時間を含む就労時間	※もつとも多いパターンをお答えください 就労日数 1週あたり()日 就労時間 1日あたり()時間 (残業時間を含む)	
	④家を出る時間と帰宅時間	※24時間制でお答えください (例: 帰宅時間 19時) 1. 家を出る時間()時 2. 帰宅時間 ()時	
	⑤ ②で「2.パート・アルバイト」で就労しているに○を付けた方	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みがない 3. パート・アルバイトを続けたい 4. パート・アルバイトをやめて子育てや家事に専念したい	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みがない 3. パート・アルバイトを続けたい 4. パート・アルバイトをやめて子育てや家事に専念したい
	⑥就労希望はありますか	1. 就労したい 2. 就労したくない	1. 就労したい 2. 就労したくない
就労していない場合	1. 「就労したい」とお答えの方は、⑦～⑨にお答えください。		
	⑦希望の就労形態	1. フルタイム 2. パート・アルバイト 3. 自営業 4. その他()	1. フルタイム 2. パート・アルバイト 3. 自営業 4. その他()
	⑧希望の就労時期	1. 1年より先、一番下の子どもが()歳になった頃就労したい 2. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 3. その他()	1. 1年より先、一番下の子どもが()歳になった頃就労したい 2. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 3. その他()
⑨現在就労していない理由	1. 就労したいが仕事がない 2. 就労したいが子どもの預け先がないためできない 3. その他()	1. 就労したいが仕事がない 2. 就労したいが子どもの預け先がないためできない 3. その他()	

※フルタイム…1週あたり5日程度、1日あたり8時間程度の就労

※育休等…育休、産休、介護休

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問7-1に示した事業が含まれます。

問7 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

利用の有無	
1. 奈良市内で利用	} 問7-1~9、11、12、15にお答えください。 ※問7-2、7-8、7-9は問7-1の希望の欄の答えにより、該当の方はお答えください。
2. 他市町村で利用 ⇒現在の利用(市・町)	
3. 利用したいができない	} 問7-1~6、9、10、13、14、15にお答えください。 ※問7-2、7-9は問7-1の希望の欄の答えにより、該当の方はお答えください。
4. 利用する必要がない	

問7-1 すべての方にうかがいます。

現在「定期的な教育・保育事業」を利用している方(問7で「1」または「2」とお答えの方)にうかがいます。

それぞれの欄に、当てはまる番号すべて○をつけてください。

①現在平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。

①現在と②希望の欄それぞれに○を記入

②今後利用したいものはどれですか。

現在は「定期的な教育・保育事業」を利用していない方(問7で「3」または「4」とお答えの方)にうかがいます。

②の欄のみ、定期的に利用したいと考える事業の番号の欄に

②希望の欄に○を記入

すべて○をつけてください。

年間を通じて定期的に利用する事業についてお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。例えば認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

事業	①現在	②希望
1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）※概ね9時から14時		
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）		
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）		
4. 認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設）		
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの）		
6. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）		
7. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）		
8. その他の認可外の保育施設		
9. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）		
10. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）		
11. その他（ ）		

問7-2 問7-1の②希望の欄で、「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、

かつ3から11にも○をつけた方にうかがいます。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

当てはまる番号に○をつけてください

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問7-3 すべての方にうかがいます。

平日の教育・保育を利用したい場所について、いずれかに○をつけてください。

1. 奈良市内	2. 他の市町村
---------	----------

問7-4 すべての方にうかがいます。(1)(2)ともに時間は(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1)現在「定期的な教育・保育事業」を利用している方(問7で「1」または「2」とお答えの方)

平日に定期的に利用している教育・保育事業について、現在どのくらい利用していますか。

1週あたり()日、1日あたり()時間()時～()時

(2)すべての方

希望としてはどのくらい利用したいですか。

1週あたり()日、1日あたり()時間()時～()時

問7-5 すべての方にうかがいます。

現在「定期的な教育・保育事業」を利用している方(問7で「1」または「2」とお答えの方)

①現在利用している施設を選んだ理由について当てはまる番号3つまで選んで○をつけてください。

②今後新たに幼稚園や保育所等を選ぶことを想定した場合、重視することについて当てはまる番号3つまで選んで○をつけてください。

(現在2ヶ所以上の施設を利用している方は、主に利用されている施設についてお答えください。)

現在は「定期的な教育・保育事業」を利用していない方(問7で「3」または「4」とお答えの方)

②今後新たに幼稚園や保育所等を選ぶことを想定した場合、重視することは何か当てはまる番号をそれぞれ3つまで選んで○をつけてください。

①現在と②今後の欄それぞれに○を記入

②今後の欄に○を記入

利用している施設を選んだ理由／今後選ぶ際に重視すること	①現在利用している施設を選んだ理由	②今後選ぶときに重視すること
1. 通園距離や立地条件が適しているから(自宅・職場に近い、通勤経路にある等)		
2. 教育方針や保育方針の内容がよいから		
3. 保育に伴うサービスがよいから(預かり時間・バス送迎・課外教室等)		
4. 施設・設備が整っているから(園舎が新しい、園庭が広い、遊具が充実している等)		
5. 園内で調理する手作りの給食が提供されるから		
6. 保育料・その他経費の負担が少ないから		
7. きょうだいや知人の子どもが通っている(通っていた)から		
8. 近所や知人の評判がよいから		
9. 公立だから		
10. 私立だから		
11. 希望の幼稚園、認可保育所に入れなかったから		
12. 認可された幼稚園・保育所であるから		
13. その他	()	()

問7-6 現在「定期的な教育・保育事業」を利用している方(問7で「1」または「2」とお答えの方)

平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由についてうかがいます。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため	
2. 子育て(教育を含む)をしている方が	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>1 現在就労している</p> <p>2 就労予定/求職中である</p> <p>3 家族・親族等の介護をしている</p> <p>4 病気や障がいがある</p> <p>5 学生である</p> </div>
3. その他()	

問7-7 現在「定期的な教育・保育事業」を利用している方(問7で「1」または「2」とお答えの方)

現在、利用している施設へ通園するための主な手段と所要時間についてうかがいます。

あてはまる番号1つに○をつけ、片道の通園所要時間を記入してください。

①現在の通園手段	1. 徒歩	4. 通園バス
	2. 自転車	5. 公共交通機関
	3. 自家用車	6. その他()
②現在の通園所要時間	通園時間	片道おおよそ()分

問7-8 問7-1で現在の利用欄で「8. その他の認可外の保育施設」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用している認可外の保育施設についてお答えください。

(1)利用している施設がある場所

1. 奈良市内	2. 他の市町村
---------	----------

(2)1ヶ月の保育料

1. 10,000円未満	3. 20,000円以上30,000円未満
2. 10,000円以上20,000円未満	4. 30,000円以上

問7-9 問7-1で希望の欄で「1. 幼稚園(通常就園時間の利用)」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さん何歳になったら利用したい(もしくはしたかった)ですか。

1. 3歳	2. 4歳	3. 5歳
-------	-------	-------

問7-10 現在は「定期的な教育・保育事業」を利用していない方(問7で「3」または「4」とお答えの方)

利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

3に○をつけた方は、何歳になったら利用したいか()に記入してください。

1. ほかに子どもを見る人がいる	➡	1. 祖父母や親せき	2. 父母の友人や知人
2. 利用したいが利用できない	➡	1. 空気がない	
		2. 経済的な理由	
		3. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	
		4. 事業の質や場所など、納得できる事業がない	
3. 子どもがまだ小さいため	()	歳になったら利用しようと考えている	
4. 利用対象になると知らなかった			
5. その他()			

問7-11 現在「定期的な教育・保育事業」を利用している方(問7で「1」または「2」とお答えの方)

幼児教育の無償化(※)が実施された場合に、現在の利用を継続して利用したいですか。または変更したいですか。

幼児教育の無償化については次ページ(※)を参考にお答えください。

1. 継続して利用したい ⇒問7-15へ 2. 異なる教育・保育施設を利用したい ⇒問7-12へ

問7-12 問7-11で「2. 異なる教育・保育施設を利用したい」とお答えの方に伺います。

幼児教育の無償化が実施された場合、どの教育・保育施設を利用したいですか。下の表より当てはまる番号をすべて

記入してください。表にない場合は施設・事業名を記入してください。

利用したい施設・事業 ⇒

⇒

問7-13 現在は「定期的な教育・保育事業」を利用していない方(問7で「3」または「4」とお答えの方)

幼児教育の無償化が実施された場合に、新たに教育・保育施設の利用を希望しますか。

1. 新たに教育・保育施設を利用した ⇒ 問7-14へ 2. 新たに教育・保育施設の利用を希望しない ⇒ 問7-15へ

問7-14 問7-13で「1. 新たに教育・保育施設を利用したい」とお答えの方に伺います。

幼児教育の無償化が実施された場合、どの教育・保育施設を利用したいですか。

下の表から当てはまる番号すべてに○をつけてください。表にない場合は施設・事業名を記入してください。

新たに利用したい施設・事業 ⇒

⇒

《問7-12、7-14について、以下の表の中から選んでください》

施設・事業の種類
1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）※概ね9時から14時
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せもつ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
7. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
10. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）

問7-15 すべての方にうかがいます。幼児教育の無償化が実施された場合に、あて名のお子さんの保護者の方の現在の

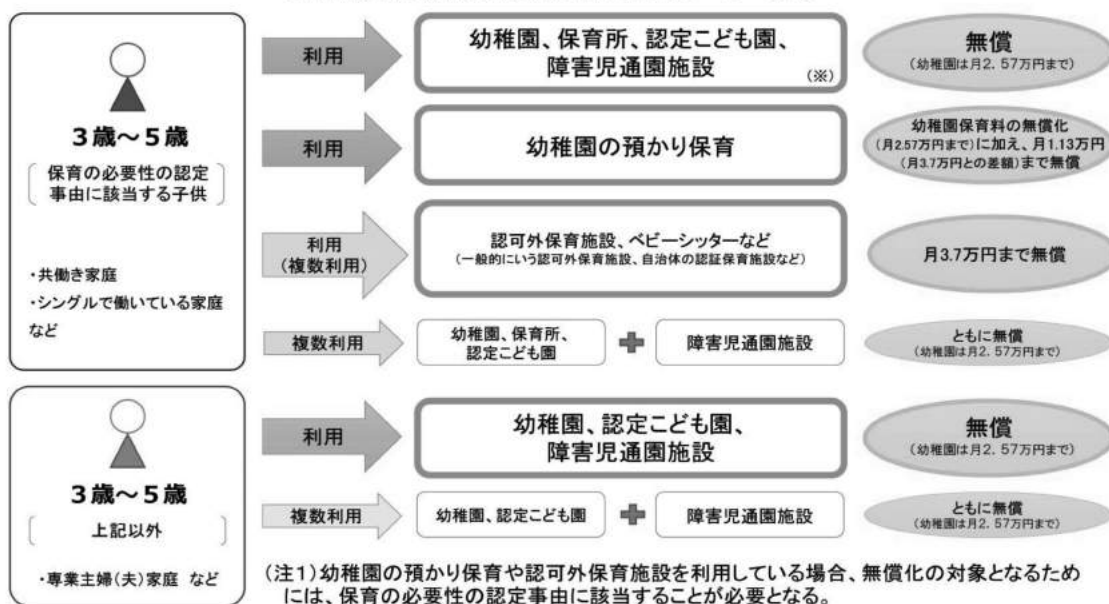
就労状況は変わりますか。当てはまる番号の欄にそれぞれ○を付けてください。

※母子家庭・父子家庭の場合は、いずれかにお答えください。

※保護者が父母でない場合は、主にお子さんをみていらっしゃる方についてお答えください。

無償化実施後の就労状況の変化	父親	母親
1. 変わらない		
2. 就労時間を今よりも短くする		
3. 就労時間を今よりも長くする		
4. 就労していなかったが、就労を開始する		
5. 就労しているが、就労をやめる		

幼児教育の無償化の具体的なイメージ (例)



住民税非課税世帯については、0歳～2歳児についても上記と同様の考え方により無償化の対象となる。この場合、月4.2万円まで無償。

(注2) 上記のうち認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限る(ただし、5年間の経過措置として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする猶予期間を設ける)。 (※) 地域型保育も対象。また、企業主導型保育事業(標準的な利用料)も対象。

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問8 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか
(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1)土曜日(あてはまる番号1つに○) (例)9時から18時

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯()時から()時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

(2)日曜・祝日(あてはまる番号1つに○)

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯()時から()時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

問8-1 問8の(1)または(2)で、「3.月に1～2回は利用したい」と答えた方にうかがいます。毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	4. リフレッシュのため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	5. その他()
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	

問9～9-4までは「幼稚園」を利用している方にうかがいます。

問9 現在お子さんが利用している幼稚園では預かり保育を実施していますか。

1. 実施している	2. 実施していない
-----------	------------

問9-1 問9で「1. 実施している」とお答えの方は、幼稚園の預かり保育を定期的に利用していますか。

1. 利用している	➡問9-2へ	2. 利用していない	➡問9-3へ
-----------	--------	------------	--------

問9-2 問9-1で「1. 利用している」とお答えの方はその理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 就労しているため	6. 親族や知人に負担をかけたくないため
2. 学生であるため	7. 保育所に空きがなかったため
3. 介護等をしているため	8. 保育所ではなく、幼稚園に通わせたいため
4. 病気や障がいがあるため	9. 保育所よりも利用料が安いため
5. 自分の時間をつくりたいため	10. 送迎バスがあるため
	11. その他()

問9-3 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の預かり保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時から18時のように24時間制でご記入ください。なお、預かり保育の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} ➡ 利用したい時間帯 ()時から()時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

問9-4 問9で「2. 実施していない」とお答えの方は、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 通っている園で預かり保育があれば利用したい
2. 今後も利用の必要がない
3. その他()

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問10 平日の定期的な教育・保育事業を利用しているとお答えの方(問7で「1」または「2」と答えた方)にうかがいます。
この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった	➡問10-1へ	2. なかった	➡問11へ
--------	---------	---------	-------

問10-1 問10で「1. あった」とお答えの方にうかがいます。

その際の対応としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください

1年間の対応		総日数
1. 休みをとった	➡	()日
	1. 父親がとった	()日
	2. 母親がとった	()日

問10-1のつづき

(休みをとらず対応した場合)	総日数
2. 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	()日
3. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
4. 病児・病後児の保育を利用した	()日
5. ベビーシッターを利用した	()日
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	()日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
8. その他()	()日

問10-2 問10-1で「1. 休みをとった」とお答えの方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児を預かってくれる保育施設等を利用したい」と思いましたか。

あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。

なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば利用したかった ⇒()日 ➡ 問10-3へ	2. 利用したいとは思わなかった ➡ 問10-4へ
----------------------------------	------------------------------

問10-3 問10-2で「1. できれば利用したかった」とお答えの方にうかがいます。

上記の目的であて名のお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思えますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育所等に併設された施設で、看護師や保育士が保育する事業
2. 小児科等の病院に併設された施設で、看護師や保育士が保育する事業
3. 奈良市の研修を修了した看護師や保育士が自宅へ訪問することにより保育する事業
4. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
5. その他()

問10-4 問10-2で「2. 利用したいとは思わなかった」とお答えの方にうかがいます。

そう思う理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	5. 利用料がかかる・高い
2. 質に不安がある	6. 利用料がわからない
3. 近くに施設がない	7. 親が仕事を休んで対応する
4. 利用可能時間・日数が合わない	8. その他()

問10-5 問10-1で「2」～「8」(休みをとらず対応した)とお答えの方にうかがいます。

(1) 休みを取らなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	3. 休暇日数が足りないので休めない
2. 自営業なので休めない	4. その他()

(2) その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思いましたか。いずれかに○をつけ、「1」の場合は

問10-1の「2」～「8」の日数のうち仕事を休みたかった日数について数字でご記入ください。

1. 思った …できれば仕事を休んで看護したい ⇒()日	2. 思わなかった
-------------------------------	-----------

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問11 奈良市では、地域の子育て支援のために次のような事業を行っていますが、知っているものすべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 地域子育て支援センター(公共施設や保育所等で、子育て情報の提供や子育て相談を実施) |
| 2. つどいの広場(親子どうしの交流や、子育てに関するアドバイスの場を提供) |
| 3. 福祉センターの子育て広場(子育てスポットすくすく広場) |
| 4. 児童館の子育て広場 |
| 5. 子育てスポット(幼稚園等の一室で、親子どうしの交流や子育てに関するアドバイスの場を提供) |
| 6. ひとつも知らない |

問12 あて名のお子さんは現在、問11の「1」～「5」の事業を利用していますか。利用しているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

- | | | | | |
|-----------------|---|-----------|------|--------------|
| 1. 地域子育て支援センター | ➡ | 1週当たり()回 | もしくは | 1ヶ月当たり()回程度 |
| 2. つどいの広場 | ➡ | 1週当たり()回 | もしくは | 1ヶ月当たり()回程度 |
| 3. 福祉センターの子育て広場 | ➡ | 1週当たり()回 | もしくは | 1ヶ月当たり()回程度 |
| 4. 児童館の子育て広場 | ➡ | 1週当たり()回 | もしくは | 1ヶ月当たり()回程度 |
| 5. 子育てスポット | ➡ | 1週当たり()回 | もしくは | 1ヶ月当たり()回程度 |
| 6. 利用していない | | | | |

問12-1 問12で「6. 利用していない」と答えた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1. 知らなかった | 4. 利用する必要がない |
| 2. 近くにないため、利用できない | 5. その他() |
| 3. 休日に開館していないため、利用できない | |

問13 問11のような地域の子育て支援のための事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

- | | | | |
|------------------------------|--------------|------|-----------------|
| 1. 利用していないが、今後利用したい | 1週当たり ()回 | もしくは | 1ヶ月当たり ()回程度 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい | 1週当たり 更に()回 | もしくは | 1ヶ月当たり 更に()回程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない | | | |

問14 奈良市では、下記の事業や取組を行っていますが、この中で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑯の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業	A 知っている		B 利用したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①子育て世代包括支援センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②妊婦健康診査	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③はじめてのママパパサロン(両親教室)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④すまいるmamaサポート(産後ケア事業)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤こんには赤ちゃん訪問	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥はぐくみセンターの教室 <small>ばくばく教室(離乳食教室)や歯びか教室(むし歯予防教室)等</small>	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦保育所の園庭開放や子育て相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧幼稚園の園庭開放や子育て相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨こども園の子育て支援や子育て相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩子ども発達センターの療育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪子育ての総合相談窓口 <small>(家庭児童相談室)</small>	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑫ファミリー・サポート・センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑬キッズホリデークラブ(教育センター)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑭子育て@なら(子育て応援ホームページ)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑮こども園・幼稚園・保育所のホームページ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑯エンゼル・サポート事業 <small>(未就学児のいる家庭を対象としたヘルパー派遣事業)</small>	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

あて名のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問15 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、利用している場合は1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数【年間】
1. 一時預かり(私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	()日
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ)	()日
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	()日
4. 夜間養護等事業:トワイライトステイ(児童養護施設等で休日・夜間に子どもを預かる事業)	()日
5. ベビーシッター	()日
6. 地域子育て支援センター・つどいの広場における一時預かり	()日
7. その他()	()日
8. 利用していない	

問15-1 問15で「8.利用していない」とお答えの方は、その理由にあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	6. 利用料がかかる・高い
2. 利用したいサービスが地域にない	7. 利用料がわからない
3. 質に不安がある	8. 自分が利用できるかどうかわからない
4. 近くに施設がない	9. サービスの利用方法(手続き等)がわからない
5. 利用可能時間・日数が合わない	10. その他()

問16 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で問15に示した事業を利用したいと思いませんか。いずれか1つに○をつけてください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	→ 問16-1へ	2. 利用する必要がない	→ 問17へ
----------	----------	--------------	--------

問16-1 問16で「1. 利用したい」とお答えの方は、希望としては年間何日くらい利用したいと思いませんか。また、どのような事業形態が望ましいと思いませんか。

①②それぞれあてはまる番号すべてに○をつけ、①については目的別の日数を()内に数字でご記入ください。

①利用目的	年間日数
1. 私用(買物等)、子ども(きょうだいを含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的	()日
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(きょうだいを含む)や親の通院等	()日
3. 不定期の就労	()日
4. その他()	()日
②事業形態	
1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)	
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域の子育て支援拠点等)	
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)	
4. その他()	

問17 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを「泊りがけ」で家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。
(預け先が見つからなかった場合も含みます)

1. あった	→ 問17-1へ	2. なかった	→ 問18へ
--------	----------	---------	--------

問17-1 問17で「1. あった」とお答えの方、この1年間の対応としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も()内に数字でご記入ください。

1年間の対応	
1. 親族・知人(同居者を含む)にみてもらった	()泊
2. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)	()泊
3. 「2.」以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	()泊
4. 仕方なく子どもを同行させた	()泊
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊
6. その他()	()泊

問17-2 問17で「1. あった」「①親族(同居者を含む)・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんを親族・知人にみてもらうことは難しかったですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に難しかった	2. どちらかというとな難しかった	3. 特に難しくなかった
-------------	-------------------	--------------

あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校入学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

問18 あて名のお子さんについて、①小学校低学年(1～3年生)の間、また、②高学年(4～6年)の間には放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけ、**それぞれ**希望する1週あたりの日数を数字でご記入ください。

また、「バンビーホーム」(放課後児童クラブ)の場合には、利用を希望する時間も()内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

※放課後子ども教室、バンビーホーム(放課後児童クラブ)については、下の説明を参照してください。

①お子さんが低学年(1～3年)のあいだの希望			②お子さんが高学年(4～6年)のあいだの希望		
1. 自宅	週	日	1. 自宅	週	日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日	2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日
3. 習いごとや塾	週	日	3. 習いごとや塾	週	日
4. 児童館	週	日	4. 児童館	週	日
5. 放課後子ども教室	週	日	5. 放課後子ども教室	週	日
6. バンビーホーム(放課後児童クラブ)	週	日	6. バンビーホーム(放課後児童クラブ)	週	日
下校時から()時まで(24時間制で記入)			下校時から()時まで(24時間制で記入)		
7. ファミリーサポートセンター	週	日	7. ファミリーサポートセンター	週	日
8. その他(公民館や公園)	週	日	8. その他(公民館や公園)	週	日

奈良市の取組

放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校の余裕教室を活用して学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。


※文部科学省と厚生労働省が連携して総合的な放課後対策を推進する「放課後子ども総合プラン」に基づき、全ての児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動ができるよう「放課後子ども教室」と「バンビーホーム」の連携を進めています。

放課後児童クラブ
(バンビーホーム)

保護者の就労等の理由により、家庭で保育ができない子どもを対象として、授業終了後や夏休み等の期間において、家庭に代わる生活の場として、適切な遊びや指導を行います。

- ・対象学年 1学年～6学年
- ・利用料金 月額5,000円
(延長保育は月額2,000円を加算)
- ・実施施設 43箇所(市立)
- ・開所時間 (通常保育) 17時まで
(延長保育) 19時まで
- ・日曜日・祝日は開所しておりません。

問19 問18で「6. バンビーホーム」とお答えの方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、また夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に保護者が昼間に家庭にいない場合に、バンビーホームの利用希望はありますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を()内に(例)9時から18時のように24時間制でご記入ください。なお、バンビーホームの利用には一定の利用料がかかります。

土曜		日曜・祝日	
1. 低学年の間利用希望	()時から()時まで	1. 低学年の間利用希望	()時から()時まで
2. 高学年も利用希望	()時から()時まで	2. 高学年も利用希望	()時から()時まで
3. 利用の必要なし		3. 利用の必要なし	
夏休み・冬休み等長期休暇中			
1. 低学年の間利用希望	()時から()時まで		
2. 高学年も利用希望	()時から()時まで		
3. 利用の必要なし			

育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援制度についてうかがいます。

問20 あて名のお子さんが生まれた時、母親・父親のいずれか、または両方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を番号でご記入ください。

母親(いずれかに○)	父親(いずれかに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない 理由番号()	3. 取得していない 理由番号()

【3. 取得していないとお答えの方の理由番号は以下から選んでください】(理由にあてはまるすべての番号をお選びください)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
2. 仕事が忙しかった	10. 子育てや家事に専念するため退職した
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった	11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	14. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した
7. 保育園などに預けることができた	15. その他()
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	

※産前産後…産前6週間、産後8週間

問20-1～20-7は母親の方のみお答えください。

問20-1 問20で「2.取得した(取得中である)」とお答えの方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である	3. 育児休業中に退職した
--------------------	----------------	---------------

問20-2～20-7は問20-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」とお答えの方のみお答えください。

問20-2 問20-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」とお答えの方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問20-3 育児休業からは、「実際」にあて名のお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としてはあて名のお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。()内に数字でご記入ください。

実際の復帰時期 …お子さんが()歳()か月のとき復帰した
希望の復帰時期 …お子さんが()歳()か月のとき復帰したかった

問20-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはあて名のお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。()内に数字でご記入ください。

希望としては()歳()か月まで

問20-5 問20-3で実際の復帰と希望が異なる方に、希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため | 5. 職場の制度の都合のため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため | 6. その他() |

(2)「希望」より遅く復帰した方(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 6. その他() |

問20-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

※短時間勤務制度とは、小学校就学に入学するまでの子どもを養育するために、常勤職員のまま、いくつかある勤務形態から選択し、希望する日及び時間帯に勤務することができる制度です。

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) |

問20-7 問20-6で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」とお答えの方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 5. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 6. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 7. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 9. その他() |

子育てに関する困りごとなどについてうかがいます。

問21 奈良市における子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

満足度を5段階評価してください。

1	2	3	4	5
(低い)	←————→			(高い)

問22 子育てに関する情報をどのように入手していますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 親族(親、きょうだいなど) | 7. 子育て雑誌・育児書 |
| 2. 隣近所の人、知人、友人 | 8. インターネット |
| 3. 学校・保育所・幼稚園・こども園 | 9. コミュニティー誌 |
| 4. 市役所や市の機関 | 10. その他() |
| 5. 市の広報やパンフレット | 11. 情報の入手先がない |
| 6. テレビ、ラジオ、新聞 | 12. 情報の入手手段がわからない |

問23 子育てに関して日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気や発育・発達に関すること	12. 配偶者・パートナーと意見が合わないこと
2. 食事や栄養に関すること	13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること
3. 育児の方法がよくわからないこと	14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	15. 子どもを叱りすぎているような気がする
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと	16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり世話をしなかつたりしてしまうこと
6. 話し相手や相談相手がいらないこと	17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと	18. その他()
8. 子どもの教育に関すること	19. 特になし
9. 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	
10. 不登校などの問題について	
11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと	

問24 子育てに関する悩みや不安をどなたかに相談していますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナー	11. 母子相談員
2. その他の親族(親・きょうだいなど)	12. 民生・児童委員、主任児童委員
3. 隣近所の人、地域の知人、友人	13. 教育センター(教育相談窓口)
4. 職場の人	14. 地域子育て支援拠点(ひろばやセンター等)のスタッフやボランティアの人
5. 学校・保育所・幼稚園・こども園の保護者の仲間	15. 中央こども家庭相談センター(児童相談所)
6. 子育てサポーター	16. 民間の電話相談
7. 学校・保育所・幼稚園・こども園の先生	17. インターネットを利用したコミュニケーション
8. 医療機関の医師・保健師・看護師・栄養士など	18. 相談相手がいらない
9. はぐみセンター(保健所)や保健センターの保健師、助産師、栄養士など	19. その他()
10. 家庭児童相談室(子育て相談課)	20. 相談すべきことがない

問25 妊娠中や出産後3か月以内に家事・育児に関して困ったことはありましたか。

あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

1. 上の子どもの世話	5. 子どもの病気
2. 家事	6. 経済的負担
3. 出産の際の病院等への移動手段	7. 家族の協力が得られないこと
4. 健診時の病院等への移動手段	8. その他()

問26 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えですか。サポートを受けたことがある方は良かったことや、受けてどうなったか(解決につながった、など)について自由にご記入ください。

(希望するサポート)
(実際に受けたサポートと、良かったこと、受けてどうなったか)

子どもにやさしいまちについて質問します

問27 奈良市は子どもにやさしいまちだと感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. とてもそう思う | 3. あまり思わない |
| 2. そう思う | 4. まったく思わない |

問27-1 子どもにやさしいまちだと感じる条件は何ですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

※「子どもにやさしいまち」は子どもが自立するための知識と経験を得られるよう子どもへの支援及び子育て支援に社会全体で取り組み、1人1人の子どもが安心して暮らすことのできるまち、と定義づけられていますが、子どもにやさしいまちを推進していく上で必要なものは何だと思いますか。

- | |
|--|
| 1. 子どもに関する施策について、適切な情報提供がされ、子どもが意見表明や参加する機会がある |
| 2. 安心して子育てできる環境がある |
| 3. 困難を有する子どもと家庭に対し必要な支援がある |
| 4. 有害及び危険な環境から守るための安全な環境がある |
| 5. 子どもが安心して過ごすことができる居場所や遊び場がある |
| 6. 子どもが地域行事へ参加し、ともに活動できる環境がある |
| 7. 子どもが安心して容易に相談できる体制がある |
| 8. その他() |

問28 奈良市は子育てしやすいまちだと感じますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. とてもそう思う | 3. あまり思わない |
| 2. そう思う | 4. まったく思わない |

問28-1 子育てしやすいまちだと感じる条件は何ですか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 経済的支援が充実している | 7. 近隣にショッピングができる環境がある |
| 2. 子どもや子育てに関する相談窓口が充実している | 8. 職場が近く、ワークライフバランスが保たれている |
| 3. 教育・保育に関する環境が充実している | 9. 公共交通機関が整備されている |
| 4. 子育て住宅が整備されている | 10. その他() |
| 5. 親子で外出する環境が整備されている | |
| 6. 子どもにとって安全な環境がある | |

自由記述

問29 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

以上でアンケートは終了です。
お忙しい中、最後まで記入いただきまして、ありがとうございました。
ご回答いただいた内容は、統計データとして処理し、今後の計画に活用します。

